

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

公表:令和 5年 12月 20日

業所名 こぼんはうすくら 宮原駅前教室

保護者等数(児童数) 6 回収数 6 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6				・軽く運動もできるくらいのスペースがあり十分な広さがあると思います	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	6				・安心して預けられる環境にあると思います	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6				・不便に感じることはなくバリアフリー化されていると思います	
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	6				・子供の成長に合わせて計画書を作成されていると思います	
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	6				・いろいろな活動をしていただいているので飽きず楽しんで取り組んでいると思います	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	1	1	1	・本人からの報告がないのでわからない ・感染症が落ち着いて交流できる機会があればいいなと思います	・まずは放課後児童クラブなどのつながりができるようにしたいと思います
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6				・いつもわかりやすい説明をいただけています	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	6				・活動内容や子供の様子を連絡帳と送迎時に詳しく伝えていただけています	・今後もしっかりと伝えていけるよう継続していきます
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6				・ささいな事でも話を聞いてくださり適切なアドバイスをいただけています	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6				・情報交換できる機会がもっと増えたらいいなと思います	・今回の保護者会が良き情報交換や学びの場になったと思うので、別の機会も計画できるようにしたいと思います
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			2	・苦情を伝えることが無いのでわからない ・もし、そのような事があったときはきちんと対応してもらえるとと思っています	
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6				・いつも笑顔で挨拶や声掛けをしてくださっています	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6				・「おともだより」で情報確認できています	
	14 個人情報に十分注意しているか	6				・きちんと管理されていると思っています	
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5		1		・緊急時や防犯に関しては説明を受けた記憶が無く…改めて説明いただけたらと思います	・周知する計画をし説明できるようにします
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5			1	・避難訓練の様子を見たいです	・防災センターなどでの体験も行ってあります
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	6				・仲良しのお友達もいて通所をとても楽しみにしています	
	18 事業所の支援に満足しているか	6				・全体を通して満足しております ・いつも温かく見守っていただけてとても満足しています	

101

1

2

4

94%

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 12月 20日

事業所名 こぼんはうすくら 宮原駅前教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6		可動式のロッカーが間仕切りになり色々なスタイルの部屋にできる	
	2	職員の配置数は適切である	6			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	1	5		完全なバリアフリーにはなっていない
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3	3		今回が初めてのアンケート調査のため、今後に生かせるようにしていく
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している		6		今回が初めての自己評価となりホームページに掲載予定
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	5	法人内での交換研修を行っている	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6			
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6		各児童を担当制とし話し合ったうえで計画している	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	6		週で領域を決め当日の活動をリーダーが中心となり決めている	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3	3	習慣となる活動は定期的に固定して行うことがある	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5	1		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	1	当日、もしくは翌朝には共有できるようにしている	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6			
関係機関や保護者との連携	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	6			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	6		相談支援事業所を介し学校への見学や担当者会議を行っている	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		5		該当児童がいない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	3	3	同法人を利用されていた児童のため前事業所(児童発達支援・放課後等デイサービス)との連携が取れる	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		5		該当者がいない
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		6		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		6		
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		6			
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6		連絡帳や送迎時に共有している随時相談可能		

	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	6		保護者会にて研修を行っている	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6		随時相談可能 電話やSNSでも可	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	6			
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6			
	35	個人情報に十分注意している	6			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	6			
	非常時の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	2	
39		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6			
40		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6			
41		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6			
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		6		該当児童がない
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3	3		共有はされているが事例数が少ないため、今後も注意し作成を継続する